

審議会等の会議結果報告

1. 会議名	令和元年度第2回松阪市文化センター運営委員会
2. 日時	令和元年9月19日(木) 午後7時00分から午後8時30分
3. 場所	農業屋コミュニティ文化センター リハーサル室
4. 出席者名	(委員) ◎梶 吉広、○中西幸男、森本小百合、新田 洋、西村裕世、 柴田 実、牧田研介、大門公子 (◎委員長 ○副委員長) 8名出席 (事務局) 文化課川村課長・堀口クラギ文化ホール館長・久保主査・上 野係員・和氣嬉野ふるさと会館館長・堀川飯南産業文化セ ンター所長 6名出席
5. 公開・非公開の別	公開
6. 傍聴者数	無し
担当	松阪市川井町690番地 クラギ文化ホール 担当者 : 館長 堀口 英明 電 話 0598-23-2111 FAX 0598-23-2114 e-mail bunka.kai@city.matsusaka.mie.jp

議題

1. 令和元年度自主事業実績について
2. 令和2年度自主事業について

議事録

別紙

令和元年度第2回松阪市文化センター運営委員会議事録

日 時 令和元年9月19日(木) 19:00～20:30

場 所 農業屋コミュニティ文化センターリハーサル室

出席者 【委員】梶 吉広、中西幸男、森本小百合、新田 洋、西村裕世、柴田 実、
牧田研介、大門公子

【事務局】クラギ文化ホール 堀口館長、久保主査、上野係員
嬉野ふるさと会館 和気館長
飯南産業文化センター 堀川センター長
文化課 川村課長

◎議 題

1. 令和元年度自主事業について

主な意見

○飯南産業文化センター事業「令和に響け和太鼓」について

- ・飯高清流太鼓について声がかかっていないのはどういうことか。地元の文化にもきちんと目を向け、把握すべきである。

情報収集の不足により声をかけることができず大変申し訳ない。今回の事業については出演団体、時間配分共に既に決定しており、組み込むことはできないが、今後は地元の文化や伝統芸能について情報収集をしっかり行い、このようなことがないようにしていく。

2. 令和2年度自主事業について

第1回会議の意見を元に、令和2年度自主事業を選定。了承される。

主な議論・意見内容

○令和2年度新規自主事業 演劇「ルドルフとイッパイアッテナ」について

- ・同公演を東京で10年ほど前に見たことがあるが、非常に良い内容であり観客も多かった。久しぶりにやる演劇として内容的にも適当だと思う。
- ・観客動員については小学生をターゲット層にしているのであれば、次年度3・4月の校長会等で地元小学校に働きかけてみてはどうか。

本公演については、松阪子どもNPOセンターと連携して開催予定。連携を密にし、市内・市外への観客動員やチケット販売、広報活動等を行い、少しでも多くの方に見てもらえるようにしていく。地元小学校への働きかけについては、販売席数と学校数・対象学年等を考慮し検討していきたい。

3. その他

- ・次回開催日 令和2年2月19日(水) 19:00～

農業屋コミュニティ文化センターリハーサル室